



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12,NISHIWASEDA,SHINJUKU-KU,TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後7：00
(但し、12月・4月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌々週火曜日 午後6：00

2022年10月号ブリテン 第381号

2022-2023年度主題(Theme)

IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス

会長 菰 淵 光 彦
副会長 長 津 徹
書記 御園生 好 子
会計 柴 田 弘 子
直前会長 小 山 憲 彦
担当主事 大 津 桃 子

Our Motto 国際標語
国際会長 K. C. サミュエル
アジア太平洋会長 シェン・チ・ミン
東日本区理事 佐藤 重 良
あずさ部部長 後藤 明 久
サンライズ会長 菰 淵 光 彦

To acknowledge the duty that accompanies every right
強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」(インド)
「新しい時代とともに、エレガントに変化を」(台湾)
「未来へ向けて今すぐ行動しよう」(甲府21)
「ワイズへの参加と交流を楽しもう」(富士五湖)
「おしゃべりワイズ～楽しく、明るく、美しく」

10月第一例会のお知らせ

9月第一例会報告

菰淵光彦

と き 10月13日(木曜日) 18：00～
と ころ 東京YMCA山手センター
か い ひ なし
とうばん (巻組) 小山(久)、泉、菰淵、立田、長津

9月8日(木)18：00～20：00、東京YMCA山手センター204教室において9月第一例会はライブ形式で行われた。17：30からスタンバイの為、卓話の三嶋さんには使用する材料の入っている御自身のiPadを早めにお持ちいただいてプロジェクター接続をおこない、リハをおこなった。サンライズの担当主事の天津桃子さんの手配でホテル学校の熊谷氏のお世話になったおかげでケーブルは簡単に接続することが出来た。

◆プログラム

開会点鐘 会長
ワイズソング・ワイズの信条 一同
会長挨拶 会長
ゲスト・ビジターの紹介 司会者
報告・連絡事項 会長・各担当
協議 『行動制限解除後のサンライズの活動のあり方』 一同
YMCA報告 大津担当主事
ハッピーバースデー 会長
にこにこ一分間スピーチ 一同
閉会点鐘 会長

今回の卓話は「2021年衆議院議員選挙の政見放送」について。三嶋秀己さん(タワーフィルム・プロデューサー)による制作現場の裏話をお願いした。卓話者の三嶋さんとの関わりは、私がCM制作プロデューサー現役の頃に、紹介されたライバル会社の新進気鋭のプロデューサーとして【次頁へ続く】



【卓話者、三嶋さん】

10月以降の予告

10月15日(土) あずさ部部会 富士五湖
富士五湖20周年 山梨忍野村 11：00～
10月25日(火) 第二例会 山手センター 17：00～
11月 3日(土) やまてのまつり 山手センター 10：00～
11月10日(木) 第一例会 山手センター 18：00～
11月22日(火) 第二例会 山手センター 17：00～

10月のハッピーバースデー

5日 飯 野 毅与志 さん
5日 小 山 憲 彦 さん
24日 柴 田 弘 子 さん
27日 深 田 晶 也 さん

ワイズの信条

自分を愛するように隣人を愛そう
青少年のためにYMCAに尽くそう
世界的視野を持って国際親善を計ろう
義務を果たしてこそ権利が生ずることを悟ろう
会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

9月例会出席者

在籍 (内広義会員 2名) 17名
メン 10名
メネット・コメット 1名
ゲスト・ビジター 2名
出席率 67%

●9月のBF切手：0.0kg(累計：0.0kg)

●ニコニコ：8,006円(累計：8,006円)前年度分：8,006円 9月分：3,956円

取引先総合広告代理店のクリエイティブ担当者から紹介され、競合プレなどで競ったり、当時盛んだったゴルフコンペなどで交流したりしていたが、仕事を一緒にしたこともなく、あの頃から半世紀もたった今、まだ現役で頑張っているベテランプロデューサー三嶋さんの最近の仕事としてお話を伺い、以前と比べてメディア状況がダイナミックに変わりつつある昨今の制作作品の一つとして「衆議院議員選挙の政見放送」を題材にお願いした次第である。神奈川県全13区には自民党の著名な衆議院議員が多く候補者として放送されていたが、演説内容と当選後活動の乖離を恐れてか、内容の乏しい演説であり、イメージに頼る勢いだけの演出と感じた。様々な裏ばなしがあったが、最近の報道の中で見受けられる、議員当選後の支援者に対しての挨拶回りがこの選挙の後で、有ってはいけないカルト集団に対しても行われていたことが事実だとすると、政治が筋骨き通りに行われている危うさを感じたのは私だけだろうか。

続いて、連絡報告事項が行われた。

- ・9月3日の甲府やまなみクラブのチャーターナイト
- ・8月20日の納涼例会の報告
- ・9月17日(土)の東所沢「カドカワところざわサクラタウン」の第二お散歩例会
- ・9月24日～25日の富士山例会
- ・9月下旬のYMCAリーダー研修会(熊本)へ山手センターから1名の派遣支援
- ・10月中旬のインターナショナルチャリティーランに山手センター3クラブで1チーム支援の件、
- ・10月8日～9日東広島での3クラブDBC交流会の件
- ・10月13日(木) 18:00より第一例会 山手センターにて
- ・10月15日あずさ部部大会と富士五湖クラブ20周年記念の件
- ・10月22日又は25日の第二例会

以上討議後、ハッピーバースデーにつづき、にこにこで各自近況報告を行った。

閉会点鐘で9月第一例会は終了。

その後、伊丹亭に全員移動して「本年で語る会」にゲスト・スピーカー三嶋さんも参加。

出席は飯野さん、大谷さん、大津連絡主事、小山(憲)さん、小山(久)さん、菰淵会長、柴田さん、長津(絹)さん、長津(徹)さん、御園生さん、ゲストスピーカー三嶋さん。

9月お散歩・第二例会の報告

大谷博愛

9月17日(土)という3連休初日に9月のお散歩・第二例会が行われました。12時にJR武蔵野線の東所沢駅に集合し、まずは昼の腹ごしらえのため徒歩5分ほどの所にあるそば屋「徳樹庵」に行きました。そば屋とはいえ、造りもなかなかのもので靴を脱いで上がる本格的なお食事処で個室に通されました。

そこで思い思いの食事をとりながら、第二例会としての諸報告、打ち合わせを行いました。菰淵会長によるチャリティーランやオンライン芸術祭の丁寧な説明と参加・閲覧の呼び掛けがありました。そして、次週に予定されている富士山例会の打ち合わせがあり、ブリテン原稿の分担を行いました。

ゆったりと食事をいただきながらの第二例会を終え、お散歩の目的地である角川サクラタウンに向かいました。そば屋



を出る時、会長が用意した軍手、火挟み、ゴミ袋を手渡されました。国際ワイズ企画のワールド・クリーンアップ・デイというイベントに参加するためです。歩くだけなら12、3分の道中を念入りにゴミ拾いしながら30分ほどかけて歩きました。

サクラタウンは広い公園になっている文化複合施設でミュージアムや現代建築の神社などがありました。

折しも韓国フェスティバルが開催されていて、多くの韓国ファーストフードの出店で賑わっていました。

夕方5時から秋津にあるひと昔前のお酒を飲める定食屋といった風情の居酒屋「魚河岸」で打上げを行いました。定食のメインになるしっかり食べ応えのある煮魚・焼き魚などを肴にして、昭和のおばさんやおじさんは大いに満足しました。時々わか雨の天気予報でしたが結局雨は降らず、とても楽しい半日でした。

出席者は菰淵会長、小山さん夫妻、長津さん、松本さん、御園生さん、正村さん(参遊會)、大谷の計8名でした。

第18回富士山例会

御園生好子

9月24日(土)

参加者 菰淵光彦会長 飯野毅与志 泉 文雄 長津 徹 御園生好子

今回は参加者が例年より少ないということで、各自5合目佐藤小屋集合。御園生の車に相乗りし泉さんは別途車で5合目へ。

ずっと小降りだった雨が5合目についたころにはすっかり上がり、例年よりも寒くなく絶好のお天気になりました。



第一部合同例会は富士五湖クラブ望月勉会長の開会点鐘で始まり、会長挨拶、ゲスト、参加クラブ紹介。ゲストとして京都洛中クラブより西村和真メンと上原智也メンの紹介。ニコニコ、書報告、他。菰淵光彦サンライズクラブ会長の閉会点鐘で第一部終了。

準備の時間のおもてなし「望月勉会長の面白話」として様々な貨幣についてのお話。望月会長のコレクションも見せていただきました。



第二部 BBQ大会

恒例のBBQ大会は台風も完全に去り夜空は満天の星。天の川まで見え、かつてないほどの星空でした。

9月29日(日)

早朝ウオーキングに行く人もなく(この2~3年で皆元気がなくなったのかな?)、朝食後、お楽しみ散歩へ。「船津胎内」に行くつもりが開場時間が合わず、「世界遺産センター」へ。望月さんの案内で見学。富士山のことが良くわかる素晴らしいセンターでした。

温泉&昼食は時間が早かったのと、3連休の最終日なので渋滞が予想され、早めに帰途につきました。

第34回ユースボランティア・リーダーズフォーラム見学 飯野毅与志

今回は9月30日(金)~10月1日(土)の夕方までの2日間、山中湖センターのリーダーズフォーラムに毎年いつも楽しみに参加しています。若いフレッシュなリーダー達を見ていて、交流出来ることは、ワイズメンたちにとっても良いことだと思います。

1日目の9月30日夜の基調講演は小倉(モナカ)さんのお話で、「これからのリーダーにとって必要なことは、他の人の意見を聴くこと、人との接し方」を聞くことができてとても良かったです。ボランティア・リーダーに求められることは、他の人との接し方や、自分の事をよく伝える事も大切なことで、また他の人の考えを大切に聞くことも重要なことだと思います。その後、グループタイムに参加しました。

2日目10月1日の朝の集いはヤングフォーラム95に参加したディレクターからのお話でした。「未来の探究、生命の不思議を隣人と分かち合い、人に生まれて、人を愛する喜びが大切である」と話されました。午後はグループタイムとフリータイムでした。ワイズメンの私にとって、若い人と出会い、若いフレッシュリーダーからエネルギーをもらうことが貴重

なことだと思いました。年代を越えてフレッシュリーダーたちの“光”を知り、お話しを聞いたりする事も大切な良い機会だと思いました。とても良い時でしたので、又来年も参加して見学したいと、今からとても楽しみです。来年は多くのワイズメンに見学してもらいたいと思っております。

北陸の旅

菰淵光彦

制作会社時代、1年に一回は北陸三県の一県を訪ねていた私ですが、北陸をさらに近く感じたこの旅だった。コロナの感染が治まってきたことで、9月26日(月)、一番のANAで教会壮年会仲間5名で小松に飛び、まずは福井の東尋坊を周り、石川は金沢で宿泊、翌朝は金沢市内見学して千里浜なぎさドライブウェイ経由で、和倉温泉に宿泊した。

翌日、最後の宿は2019年5月富山クラブチャーターナイトの、エクスカッションで昼食に立ち寄った「ホテル古志」を予約していた。砂浜の松林の中にポツンとある佇まいと、旬の海鮮類が豊富で安く食べられるこの旅館がベストチョイスと思い、半月ほど前から島田茂さんに28日夜から29日昼までを予定していただき、土遊農の見学を同行していただく約束を取り付けていた。

27日、島田茂さんから電話で、明日は夕方まで打合せのため18時にホテル古志で合流。29日は朝から昼まで土遊農の橋本順子さんと見学の件を決めたとのこと。

島田さんが加わって6人グループとして、大宴会場での結成式は私の食前の感謝から始まり、ピアジョッキの泡がなくなるほど自己紹介が長くなり、4人目が終わったところで乾杯をした。話が弾んでいたが、島田さんがギターを取り出し、キャンプソングを20曲ほど一気に歌い懐しく楽しい時を持った。ダジャレ合戦もたけなわ、別のお客が戻って来たらしくて、玄関に近い二階の部屋に移動して飲み会は深夜まで続いた。

翌朝、6人で記念写真を撮影して、神通川沿いに山に向かって1時間ぐらい2台の車で移動した。先導の島田さんは、川が見えるたびに急に減速して魚の動きを観察している様子だった。山あいの棚田の敷地に、稲作が行われ、休耕田にはたくさんの鴨たちが害虫をエサとして駆除し、田の水ので泳ぐことにより土を護り、つねに循環している様子を眺める見学の中にSDGsを見た。それを土遊野(どゆうの)では有畜復号循環型農業という。60分1500円の見学料では足りない、さらに奥の深い企業理念があるはずだし、今後この環境をもっと知る上で富山クラブと出来ればDBCを結んで交流を図りながら学びを深めたい。そのためには、若い力も増強することが目前の課題であると北陸の旅の壮年グループは強く感じ取った。富山クラブの島田茂さん、橋本順子さんに感謝。

山中クリスマス

山中クリスマス委員会

12月3日(土)に予定されておりました山中湖センターの「地域の子どものためのクリスマス」と富士五湖クラブとの合同例会はコロナの影響でセンターが12月1日以降休館となりますので、今年も中止となります。残念ですが来年の開催を期待しましょう。

山中湖センターだより

山中湖センター所長 中里 敦さん

YMCAも3年振りとなる夏のキャンプが実施され、山中湖センターも子どもたちの声が響きわたる夏となりました。しかし、どの団体も久しぶりの実施で、昔を思い出しつつだったり、加えてコロナ感染の対応を一番に考えながらの今までとは違う利用でした。利用者が戻ってきたことは嬉しいですが、コロナ前に比べると宿泊者数は50%にも満たない、厳しい状況は続いています。これからさらに賑やかになるセンターとなることを願っています。

YMCA News

山手センター 大津桃子さん

◆ウクライナ留学生のオリエンテーションが山手センターで行われました◆

留学生受け入れ団体PATHWAYS JAPANとの協働でウクライナから避難してきている留学生の日本での生活のオリエンテーションを山手センターで実施しています。9月は3回程、会場を提供いたしました。他団体との協力を含め、少しでもウクライナの避難民の支援ができるように動いております。また、彼らと何かイベントなどできないか、検討しております。

◆YIV再開◆

Yamate International Volunteerの略で、外国籍の方に日本語を教える活動です。コロナ禍で休止しておりましたが、2年半ぶりに再開いたしました。毎週木曜日夜19時～隔週で行っております。日本語教師のボランティアも集まってきており、また、受講生の問い合わせも増えてきています。対面での活動に少しずつ戻ってきており、その中で、引き続き感染予防対策にも努めて実施しております。

◆第31回チャリティーラン◆

今年も歩数計アプリを利用したウォーキングイベントとして開催いたします。

10月15日(土)～22日(土)は「らくらくウォーク」(個人参加)

10月22日(土)～30日(日)には「チームレース」が行われ、現在46チームが参加予定です。山手に連なるサンライズ・西・たんぼぼYサービスよりご支援いただき、山手センターからは、合計5チーム出場いたします。期間中の10月22日には都立木場公園内に「フォトスポット」を設け、参加者同士の交流の場も用意しております。

◆やまてのまつり ～山手70周年をお祝いして～◆

11月3日(木)祝日に実施いたします。コロナ禍前まで規模の半分程度を予定しております。軽食程度のお店や縁日コーナー、山手70クイズ、ラッフル抽選会などを用意しております。収益は、全て募金に用います。みなさま、ぜひ、いらしてください。

YMCA News II

◆今後の主な行事日程◆

10月28日(金)

「ウクライナ緊急支援チャリティーコンサート」

会場：日本基督教団霊南坂教会

参加費：無料(会場で募金依頼)

出演：飯靖子氏(オルガン)・飯頭氏(ヴィオラ)・方波見愛氏(ピアノ)

11月3日(木) やまてのまつり

山手70周年をお祝いして、3年ぶりに実施します。

11月11日(金) 締切：

「第24回愛恵エッセイ募集」(愛恵福祉支援財団との共催)

テーマ：「断絶を乗り越えて」

対象：学生の部、専門職の部、一般の部、外国籍の部

11月20日(日)「ソシアス2022」 オンライン

講演：川平朝清氏(元NHKアナウンサー・昭和女子大学名誉教授)

「沖縄復帰50年と平和について」

11月25日(金)～27日(日)

「第22回日本YMCA大会」

会場：日本YMCA同盟東山荘

11月27日(日)

山手センター70周年記念「リーダー会」

会場：山手センター

会費納入のお願い

ワイズ新年度が始まりました。なるべく早めの会費の納入をお願い致します。

○三井住友銀行 恵比寿支店 普通口座：6762355

○口座名 東京サンライズワイズメンズクラブ

編集後記

今のところコロナの感染状況も小康状態を保ち、行動制限もおおむね解除され、それほど人の目をはばかりことなく、多少の制約はあるもののワイズの集まりを持つことができるようになってきました。Zoomハイブリッドの会合は好まないもので、他クラブの例会などには参加しませんでした。対面でのあずさ部評議会、甲府やまなみのチャーター、東広島のDBC例会には喜んで参加してきました。あずさ部部会・富士五湖20周年記念例会も楽しみにしています。

甲府行きをあずさもそうでしたが、新幹線のぞみは三連休の初日のせいか行きも帰りもほぼ満席で、JRもホッと一息ついていたのではないのでしょうか。ただ残念なことに、喫煙室が一つ減り、利用定員が一名になってしま行列ができていました。それでも喫えるだけでもましかもしれません。JR東日本では夢の話です。タバコ税でJRに多額の奉仕を強いられているのに。もう少し喫煙者に優しくしてほしい。(Non.O)